

※地域説明会(議事録等)の詳細については、庄内町ホームページ若しくは各まちづくりセンターに印刷したものをご用意してありますのでご覧ください。



《庄内町学校再編整備室だより vol.1》

庄内町教育委員会

教育課 学校再編整備室

TEL 0234-43-0257

◇「庄内町立小中学校再編整備実施計画」地域説明会

令和7年4月22日(火曜)に余目会場、23日(水曜)に立川会場でそれぞれ地域説明会を開催しました。夜遅くの開催となりましたが、両会場で93名の方々からご出席いただきました。皆様のご出席に感謝申し上げます。今後も随時情報発信を行ってまいりますのでよろしくお願いします。

日時:令和7年4月22日(火)、23日(水) 両日午後7時～

場所:庄内町役場B棟3階大会議室(22日)

庄内町立立川複合拠点施設3階ミニホール(23日)

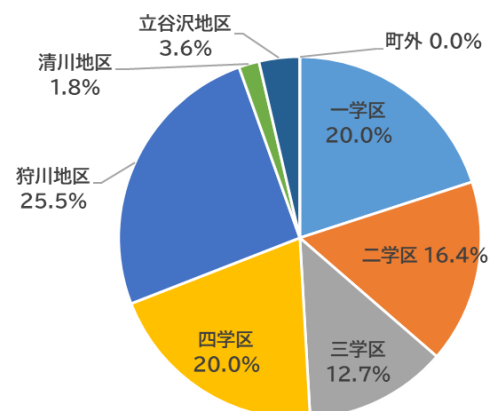
出席者:余目会場 53名(内町議会議員7名)、報道機関2名

立川会場 40名(内町議会議員3名)、報道機関2名

※グラフは地域説明会に出席された93名(報道機関除く)の内、

アンケートにご回答頂いた55名の方々の学区別割合です。

回答率は59.1%でした。



☆皆様のご意見(余目地域一部抜粋)

質問・意見	回答
少数意見へも配慮すべき、立谷沢地区の通学時間を考えれば立川小学校は維持すべきだと思う。	アンケート結果を基に検討してきました。通学については、トイレ休憩を設ける、直行便のような形で通学する、始業時間を検討するなど負担軽減に努めてまいります。
一人ひとりの子どもを育てるという観点で言うと、今の規模がよい。無理をして統合すべきではない。 学校と地域の関わりが特色ある学校を築き上げ、その伝統が地域に長く息づき、地域の力、学校の力となっている。そういう観点から統廃合を考えて欲しい。	余目一小・二小・三小の校舎が築60年以上経過し老朽化しているために建て替えの必要があり、この検討が5つの小学校の統合ということに結びついたと理解いただきたいです。 地域との関わりについては、それぞれの学校に伝統がありますが、統合に向けて、どういうことを大切にしていけば十分聞き取りを行ってまいります。

☆皆様のご意見(立川地域一部抜粋)

検討委員会では響ホール北側が望ましいとあるが、この中身だけでなぜ決まったのか。	経緯について、評価基準、安全性、新中学校との連携、有事の際に迅速な対応が可能であることなど、検討委員会で総合的に判断して、響ホール北側を選択しました。
---	---

土地がたくさん余っているのに、なぜ、敢えて新しい土地なのか。	統合する小学校については、3 万 5 千㎡～4 万㎡ほどの土地が必要となります。 町内にはその面積の宅地はないため、候補地が農地となりました。既存の学校敷地であれば、立川地域に小中学校の土地があり、響ホール北側とどちらがよいかという最終的な検討になりましたが、総合的に判断して、響ホール北側という選択となりました。
資料によるとスクールバスの費用で差が出るとなっているが、土地取得、校舎建築のコストが全然入っていない。なぜ新しく建てなければならないのか。使えるものを壊して、新たに税金でまた建てる。これは無駄ではないか。	(資料によりコスト比較の説明)響ホール北側が「土地購入費・造成費で約 5 億円、建築費 35 億円で合計 40 億円」、立川小中学校敷地が「増築費 23 億円」となります。金額に開きはありますが、町の負担については、補助金や起債を活用することで、実質の負担は全体の 3 割程度となります。その場合、響ホール北側が約 12 億円、立川小中学校敷地が約 7 億円となり、約 5 億円の開きになります。 一方、スクールバスの費用ですが、年間で約 1 億 6 千万円の開きがありますが、5 年経てば、立川地域に統合する方が費用がかかってしまいます。スクールバスについては、補助金等がないため、そのまま町の負担となります。

☆皆様のご意見(アンケート自由記載抜粋)

- ・母校がなくなるのは、余目地域も同じです。これからの町の未来を担う子どもたちにとって、よりよい学びの場となるように、町全体で考えて行けたらいいと思います。
- ・いち保護者として統合は賛成です。ずっと続いてきたものがガラッと変わってしまうことは正直私も嫌です。そして地域とのつながりはもちろん大切です。でも私にはそれ以上に子供たちの学習環境、学校生活の充実が重要です。
- ・学童はできるだけ手厚く、そして併設してほしい。共働きが当たり前の時代、安心して預けられる環境をお願いしたい。
- ・これからの庄内町、また未来を生きる子ども達の事を考えれば再編は避けられないと思います。
- ・バスの運転手確保も心配という現状だそうですが、とにかく遠くても通学が負担にならない配慮を希望します。
- ・余目地区と立川地区の分断に繋がるとの意見が出ました。私もそれを危惧するものです。このような箱物行政から脱却しませんか？旧立川地区からは町内中心部や町外に転出したり人口は減る一方です。そこで小中学校が中心部に全部統合になった場合どうなりますか？ 利便性を求めた流出が顕著になるでしょう。
- ・学校は子供を教育する施設です。廃校した後の地域への影響を心配する人の思いは理解するが、子供や保護者の求める理想的な教育環境に絞って進めてほしい。この実施計画を支持します。地域振興は町として別角度で検討してほしい。
- ・響ホール北側に新設する必要がないと思います。今ある施設の改修工事で対応できると思います。

◇保護者向けアンケートの実施結果



詳細は下記 QR
コードから町 HP
でご覧ください

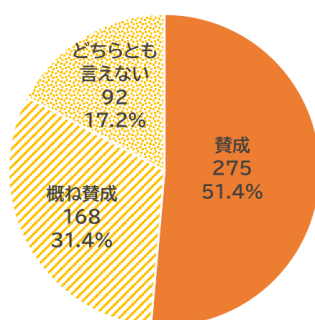


- (1)対象地域 : 庄内町全域
(2)対象範囲 : ①令和 7 年 5 月 9 日時点で中学生以下の子供
がいる保護者(未就学児、町外在園児含む)
②一世帯一回答
(3)対象世帯 : 1,108 世帯
(4)回答方法 : web 回答方式
(5)実施期間 : 令和 7 年 5 月 16 日(金)
～ 5 月 25 日(日)

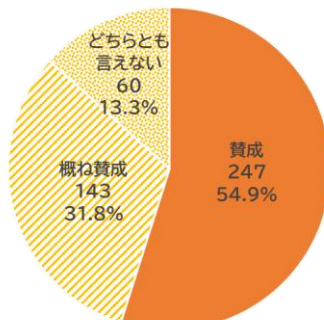
	回答数	世帯数	回答率
全体	535	1,108	48.3%
余目地域	450	950	47.4%
立川地域	84	158	53.2%
町外	1		

Q 小学校・中学校統合について

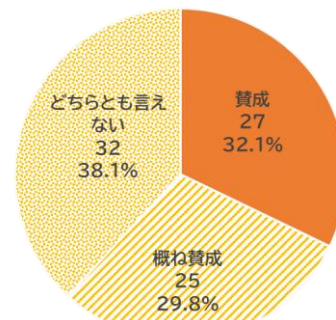
庄内町全体



余目地域



立川地域



【「賛成」「概ね賛成」】複数選択可

選択肢	回答数	割合
子供の多い環境で学ばせたいから	228	28.5%
多様な活動が出来るから	275	34.3%
クラス替えが出来るから	123	15.4%
段階的な統合は負担が大きいから	158	19.7%
その他	17	2.1%
合計	801	100%

【「どちらとも言えない」】複数選択可

選択肢	回答数	割合
地域の活力低下が不安だから	26	14.9%
子供の通学時間が長くなるから	56	32.0%
既存の校舎を利活用できるから	34	19.4%
小規模の学校で学ばせたいから	30	17.1%
地域に根差した教育が受けられるから	16	9.1%
その他	13	7.4%
合計	175	100%



☆小学校・中学校統合について、皆様のご意見(一部抜粋)

- ・小学校も古く建て替えが必要であるが、少子化になってきているので、学校の建設費用、維持費等考え、一つにまとめるのが望ましいと考えているから。
- ・住んでいる地域に同世代の子供がいないので、将来子供が進学した時の不安があった。たくさん友達を作って楽しい学校生活を送ってほしいから。
- ・校舎が最低でも60年もつとしたら、60年後は立川、4小学区に子供がいなくなる可能性があるの
で、小学校を2校にしてもすぐに閉校になる可能性があるから。
- ・子供の人数が一桁になるクラスもあるようでした。色々な行事をするにしても、人数がいないと役割
分担などは負担が多いのかと思ったため。
- ・大人数になり、いじめなどの心配。生徒個々人に先生の目が届きにくくなる。
- ・少子化の中で学校再編、統合は大いに賛成ですが、自分の母校がなくなることについて、寂しさを感じ
る。再編後、新校舎での学校生活が始まった後に既存の校舎をどうするかが気になるから。
- ・学童も改めて整備するのか、従来通りなのか気になる。
- ・町民の負担などはあるのか。
- ・環境が変わって、子供達が生活に馴染めるか心配だから。
- ・先生方からの今まで以上に手厚い支援があればうれしいです。(勉強など色々な場面で)
- ・部活動の種類が確保され、子供たちに選択肢があること。
- ・保護者はもちろん、地域住民、先生方、そして子供たちが納得し応援し期待に胸膨らむ環境で新校が
スタートすることを望みます。そして、庄内町ワンチームで新設された新校に我が子が入学することを
望みます。 など

◇今後の予定

立川地域にお住まいの方を対象に、各まちづくりセンターで意見交換会を実施します。

詳細は下記の通りになります。現時点で皆様を感じている疑問・不安をお聞かせください。

申し込みは不要です。お忙しい中とは存じますが当日のご来場お待ちしております。



	狩川地区	清川地区	立谷沢地区
日 時	7月29日(火)	7月22日(火)	7月23日(水)
時 間	午後7時～午後8時30分頃まで		
場 所	狩川まちづくりセンター 3階ミニホール	清川まちづくりセンター 1階大広間	立谷沢まちづくりセンター 2階大会議室
対象者	各地区にお住まいの方		